



Concept: ~ 花による交流の場の演出 ~

Story: 参加企業、参加者

それぞれの活動方法で目標に向けた
取り組みをして
目標設定を探している

この場には、組織の枠、企業の垣根、
国境を越えた交流の場がある

今年で5回目のサステナブル・ブランド国際会議

それぞれの、活動の色が実績となって表れ
たくさんの色の花が咲き始めて来た

今日、サステナブル・ブランド国際会議で
交流し色を重ねよう
新しい色を作り出そう

地球や暮らしの環境を
REGENERATION(再生)しながら、
構想・構築して行こう!

Flower designer: Yutaka Serita



フラワーライフ
振興協議会

今回の特別展示は農林水産省「公共施設等における
花きの活用支援事業」を活用し、事業実施主体
フラワーライフ振興協議会が実施するものです。



<https://flower-life.org>

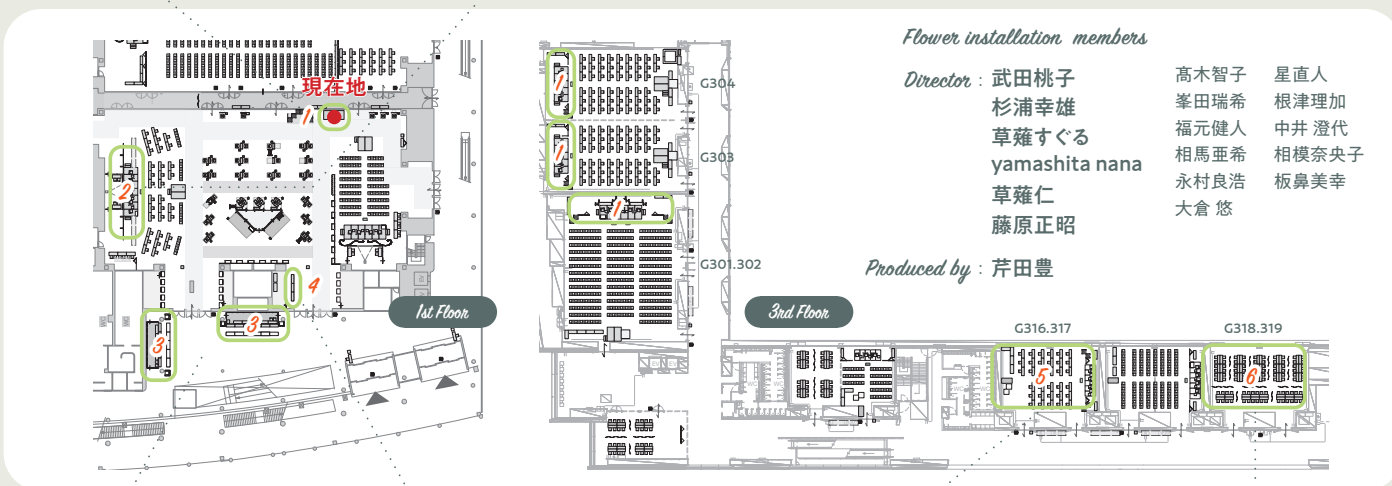
1 ステージ・フォトスポット
theme 「新しい活動の形」

それぞれの活動の色が重なり合い咲いた花々
それは、新しい活動の形にきつとなる
溢れ出る言葉や、アイデアを表現したアート
系フラワーアレンジ。この場の、交流から生まれ
た出合いを花で表現しています。

2 ステージ
theme 「木々と花々のゆらぎ」

新たな情報や知識の吸収
自然が生み出す独特のリズム
そんな、植栽の力を借りてリラックス
してお聞きください。

Floral Concepts - Flower Arrangement Design.



Flower installation members

Director: 武田桃子 高木智子 星直人
杉浦幸雄 峯田瑞希 根津理加
草薙すぐる 福元健人 中井 澄代
yamashita nana 相馬亜希 相模奈央子
草薙仁 永村良浩 板鼻美幸
藤原正昭 大倉 悠

Produced by: 芹田豊

3 受付
theme 「期待」
designed by ROSE GALLERY

皆との交流の場である
サステナブル・ブランド国際会議
大きなフラワーアートで期待感を表現。
皆の高揚を彩るローズタワー。横浜市の
花である「バラ」を中心に使用しています。

4 花摘み体験
theme 「花のある生活」

フラワーライフ振興協議会による
花摘み体験
たくさんの花の中からご自由にお選
びいただき、お持ち帰りください。
花のある生活をお贈りいたします。

5 フラワーライフ振興協議会特別装花
theme 「サステナブルなフラワーライフ」

花の魅力伝えるアート系
フラワーアレンジ
花の力を感じていただき、花摘み体験。
フラワーロス解決へ向けて、花の魅力を
感じてください。

6 控え室
theme 「感謝」

お越しいただいた感謝の気持ちを
花で表現した「迎え花」
花のある空間による、安堵感をご提案いたします。
SDGs の取り組みとして、海洋プラスチックゴミ
100%のオリジナル花瓶を使用しています。

フラワーロスの解決に向けて

花による賑わいの回復、そして花文化を広く発信

「生花」で彩られたサステナブル・ブランド国際会議2021横浜の会場は、フラワーライフ振興協議会の協力で実現しました。

「フラワーライフ振興協議会」は2020年に設立され、農林水産省「公共施設等における花きの活用拡大支援事業」を受託。コロナ禍に生じ社会課題ともなった大量の花の廃棄問題(フラワーロス)の解決と、花の魅力を活かした新たな生活様式(フラワーライフ)を創出すること等を目的に全国で活動を展開している協議会です。



フラワーライフ
振興協議会

会場内の装花はコロナ禍の影響で、行き場を失った花を使用しています。

～フラワーライフ振興協議会が行うSDGsへの取り組み～

「SDGsに向けた花雑貨」

我々、フラワーライフ振興協議会の活動の一つに「花のある生活(フラワーライフ)の創出」があります。

そこで、ユーザーが健全なフラワーライフを送れる日常を目指す活動の一環として「SDGs目標14:海の豊かさを守ろう」達成に向けた、花雑貨商品の開発に着目

第一弾商品として、海洋プラスチックゴミ100%で製作した「花瓶アタッチメント」を開発いたしました。

それぞれの日常や、オフィス空間に花を飾ることでSDGsに携わることができる花雑貨の販売準備を開始。海洋プラスチックゴミ問題に向けて活動をしている企業やNPO法人への資金として、サポートを可能としました。

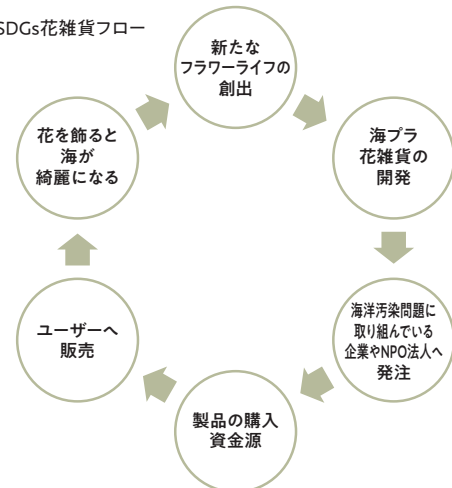
エンドユーザー(民間)からの支援を調達することで、SDGs目標達成に向けた鍵となる事と信じています。

イベントやオフィスに花を飾り心地よさを感じていただきながら、地球が綺麗になってゆく。そんな、地球のための花雑貨を開発してゆきます。

我々は、SDGsへに向けた取り組みとして「花を飾ると海が綺麗になってゆく」をテーマに掲げ、地球のために花のある生活を創出して行きます。

事業実施主体:フラワーライフ振興協議会 アートディレクター: 芹田豊 デザイナー: 板鼻美幸

・SDGs花雑貨フロー



今回の特別展示は農林水産省「公共施設等における花きの活用支援事業」を活用し、事業実施主体:フラワーライフ振興協議会が実施するものです。